

第14期 決算公告

東京都港区虎ノ門一丁目23番1号
インプレックスアンドカンパニー株式会社
代表取締役 伊藤 勝成

貸借対照表

(2024年2月29日現在)

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	854,949	流動負債	221,485
現金及び預金	623,911	買掛金	33,174
売掛金	191,301	1年内返済予定の長期借入金	58,020
棚卸資産	152	未払金	99,204
前払費用	21,085	未払法人税等	209
未収入金	4,162	未払消費税等	2,508
立替金	657	前受金	1,616
未収還付法人税	14,886	預り金	26,753
貸倒引当金	△ 1,206	固定負債	81,715
固定資産	107,222	長期借入金	81,715
有形固定資産	11,765	負債の部合計	303,200
建物附属設備	10,140	純資産の部	
工具器具備品	1,625	株主資本	656,991
無形固定資産	12,484	資本金	12,000
ソフトウェア	12,484	利益剰余金	644,991
投資その他の資産	82,972	その他利益剰余金	644,991
出資金	10	繰越利益剰余金	644,991
敷金保証金	45,672	(うち当期純利益)	(13,730)
長期前払費用	702	新株予約権	1,980
保険積立金	36,487	純資産の部合計	658,971
繰延税金資産	98	負債及び純資産合計	962,171
資産の部合計	962,171		

個別注記表

重要な会計方針に係る事項に関する注記

資産の評価基準及び評価方法

1、固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産

定率法(ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く。)及び平成28年4月1日以降取得した建物附属設備並びに構築物は定額法)を採用しています。

②無形固定資産

定額法を採用しています。

2、引当金の計上基準

①貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権について法人税法の規定による法定繰入率により計上するほか、個々の債権の回収可能性を勘案して計上しています。

3、収益及び費用の計上基準

①営業アウトソーシングサービス及びコンサルティングサービス

業務委託契約に基づく契約期間にわたってサービスを提供するものであり、契約期間等の一定期間にわたる履行義務の充足に基づき収益を認識しております。なお、労働者派遣契約においては、契約期間にわたる稼働時間の経過に伴う履行義務の充足に基づき収益を認識しております。また、成果報酬型の収益については、契約期間中の成果に伴う履行義務の充足に基づき収益を認識しております。

②営業会社間のマッチングプラットフォームサービス

規約に基づくクラウドサービスの利用環境を契約期間にわたって提供するものであり、契約期間にわたる履行義務の充足に基づき収益を認識しております。なお、成果報酬型の収益については、契約期間中の成果に伴う履行義務の充足に基づき収益を認識しております。